



2024-2025

KAWANOE WEEKLY



「風を受けて」 油彩 谷 晶子



2024-2025年度国際ロータリー会長
ステファニー A. アーチック

- 会 長 石 村 浩
- 幹 事 杉 浦 兼 吾
- 会報委員長 毛 利 泰 治 郎
- 例 会 日 毎週火曜日
12:10~13:10
- 例 会 場 四国中央商工会議所
電話 0896-58-3530
FAX 0896-58-6294
- 事 務 局 四国中央商工会議所
電話 0896-58-3530

『産業技術調査のご報告 ②』

愛媛大学社会共創学部
産業イノベーション学科

【交流会に関する学生の感想】

- ・ロータリークラブとの交流会では、「夢」が主要なテーマだった。多くの会員の方が、自分の職業やプロジェクトに対する情熱を語り、特に「失敗を恐れず挑戦し続けること」の重要性を強調されていた。一人の方は、夢に向かって努力する中で直面した困難や挫折の経験をシェアし、それを乗り越えた結果、今では自分の仕事を心から楽しんでいると仰っていた。この姿勢に感銘を受け、自分もどんな状況でも前向きに取り組むべきだと強く感じた。交流の中で互いの夢を尊重し合う温かい雰囲気があり、希望に満ちた学びの時間となった。
- ・特に印象的だったのは、一人の会員の方が「仕事を好きになることで、自然と努力が続けられる」と語ったことである。その方は、自身のキャリアの中で興味を持てる分野を見つけることができ、そこから成長していった経験をシェアしてくださった。この話を聞き、自分も今後の学びやキャリアにおいて、情熱を持てる分野を見つけることの重要性を実感した。また、他の会員の方も諦めずに夢を追い続ける姿勢を示してくれたことで、私も自分の夢に対して前向きな気持ちを持ち続ける意欲が高まった。この交流会を通じて、諦めないことの大切さを再確認し、自分の夢を実現するために何ができるかを考えるきっかけとなった。
- ・私がやりたいインダストリアルデザイナーは将来不安定になる可能性があり、このまま目指してやっていたのかについて聞いてみたが、30歳までに何度も失敗するのは構わない、とアドバイスを頂き、自分のやりたいことにまっすぐに取り組むからこそ新しい価値を想像出来るんだと感じた。ロータリーの方々も、私だけでなく他の学生が話すどんな夢も応援してくれた。私の他に介護ロボットを作りたいという夢を持った生徒がいたが、その夢についてロータリーの方は興味を持って詳しく聞いていた。それによってその生徒も自分のしたいことを嬉しそうに話しており、ロータリーの方もその夢を実現するために具体的にどんな事をしてほしいのかを話しており、それを見て、自分の夢に興味を持って応援してくれる人がいるのはとても有難いことだなと感じた。この経験で、私も自分のやりたい事に自信を持たし、もっと頑張る夢の実現に向かって努力したいと考えた。
- ・ロータリークラブの皆様は企業や組織を経営されており、私達とは違った目線で社会を見つめ考えられているため、私達が知らない社会に必要な力や社会の繋がりについてのお話を聞くことができ、とても貴重な時間となった。特に「夢」についてのお話を少しした際に、自分が本当にやりたい職業は何か、その仕事をするためには何が必要か、その仕事に向いていなくても近くでサポートなどすることのできる仕事も手段の一つとして考えられること、やり直すことが難しいことでも知識や能力をつけていれば改めてリスタートすることができること、など一つのこと

えがとらわれやすい私では思い浮かばなかったような選択肢もあることを教えて頂き、改めて自分がしたいことは何か、将来の選択肢を広げるためには様々な知識や経験が必要であることを学ぶことができてよかった。

・私は将来どのような職業についてどんなことをしたいかはまだぼんやりとしか決まっておらず、今の自分にどのようなことができるのかまだわからないため、これまで自分の将来のための活動を何もすることができなかつた。しかし、どんな職業に将来就いたとしてもやはり語学力と海外でのさまざまな経験がとても役に立ち必要となってくるため、この二つは特に培うべき力と経験であるということを社長さん方から教えていただいた。そのため私は、大学生のうちに特に英語に力を入れて取り組みたいと考えており、TOEICや英検などさまざまな試験に積極的に取り組んでいきたい。また、社長さんがおっしゃっていただいたように、長い休暇があり時間に余裕がある大学生のうちに自分の興味のある国や日本とは違った文化を持つ国などの多くの国に海外旅行に行ったり、長期休暇の間海外でホームステイをしたりするなど、海外での経験をたくさん積んでいきたいと考えている。現在では、翻訳アプリがとても機能性が高いため、つつい使ってしまうがちではあるが、そんな翻訳機には頼らずに自分の力だけで海外の方と交流ができるようになることを目標に、積極的に自分から英語に触れる機会を増やして語学力を高めていきたいと考える。

・仕事は楽しいかという話をした。仕事は当たり前辛いことが多い。だけど山登りと同じで登った先の景色を見るのが幸せと教えていただいた。辛い中にたまにある幸せで頑張ることができることを教えていただいた。私は人は過去が美化して見えるものだと思っていて、大学生になれば高校生に戻りたくなる、社会人になれば大学生に戻りたくなる。だから社会人となった仕事をする事への不安があった。しかしこの話を聞いて、生きがいと幸せを感じられる仕事に就こうと思えた。

夢について話したとき私たちの班は私を含め将来やりたいことが明確でない人がほとんどだった。しかし、ロータリーの方々はそれでいいと言ってくださり、若いうちに様々なアルバイトなどの経験をしてやりたいことを見つけていけばいいと教えていただいた。同じ班の学生がアルバイトをしていて、事務の方などいろいろな人と関わるうちに接客に興味が出てきたと話した時は、とても良いことだと言ってくださった。そういう風に様々な人と関わり、様々なものを見て決めたらいよいよと教えていただき、将来何をしたいか明確なビジョンが見えず不安だった私はとても心の支えになった。大学生のうちに様々な経験をしようと思った。また、生きがいが見つけられる仕事を探したいと思った。



第3054回 例会記録 R. 6. 10. 22

職場訪問例会

出席報告

1. 出席会員 (47名中) 23名
2. 当日出席率 48.94%
3. 来訪ロータリアン
(伊予三島RC)
 - ・井原 伸様 ・大西 英彦様
 - ・渡邊 吉和様
4. 前々回補足修正率 95.74%
(メイクアップ会員)
 - 8/9 横内 文行 会員 (伊予三島RC)
 - 8/20 篠原 正能 会員 (伊予三島RC)
 - 8/23 池内 透 会員 (伊予三島RC)
 - 9/27 佐々木敬史 会員 (伊予三島RC)

近隣RCの例会日

- 10月31日 (木) 新居浜RC
(リーグ新居浜)
- 10月31日 (木) 観音寺RC (休会)
メーカーの受付はありません。
- 11月1日 (金) 伊予三島RC
(三島商工会館)
- 11月5日 (火) 観音寺東RC
(亀の井ホテル観音寺)
- 11月5日 (火) 新居浜南RC (夕刻例会)
リーグ新居浜にてメーカーの受付
をしております。(事前連絡必要)

【職場訪問例会】

- 8:20 川之江 出発
- 10:00~12:00 萩原工業 (株) 本社 見学
- 12:30~13:30 昼食 (倉敷国際ホテル)
- 15:10頃 川之江 到着

例会プログラム

- 11月5日 (火)
(会員増強委員会 担当)
出席表彰・誕生祝